

# ◆日本近代建築の価値と魅力について考える

国立西洋美術館長

馬淵 明子さんの講演会を開催します。



## プロフィール

神奈川県生まれ。1972年東京大学教養学部フランス科卒。78年東京大学大学院博士課程。この間、パリ第四大学博士課程に留学。

東京大学文学部助手。国立西洋美術館学芸課主任研究官。青山学院女子短期大学助教授。日本女子大学教授。

2013年独立行政法人国立美術館理事長ならびに国立西洋美術館長に就任。

2014年日本サッカー協会副会長。2015年日本女子サッカーリーグ理事長に就任。

# ル・コルビュジエと 日本近代建築の 価値について

2016年、世界文化遺産に登録された日本で唯一のル・コルビュジエ作品、国立西洋美術館の館長で美術史家の馬淵明子さんの講演会です。

ル・コルビュジエの弟子、坂倉準三さんが設計した伊賀市役所をはじめ彼の影響を受けた昭和から現在までの近代建築の価値について語ります。

## ■日時

2017年3月11日(土)

午後3時～5時

(受付 午後2時30分～)

## ■プログラム

### ◆ミニレクチャー

午後3時10分～40分

演題:「庁舎の文化的価値について」

講師:文化財審議会委員

滝井 利彰さん

### ◆基調講演

午後3時40分～午後4時40分

演題:「ル・コルビュジエと日本近代建築の価値について」

講師:独立行政法人

国立西洋美術館長

馬淵 明子さん

## ■会場

ハイトピア伊賀 5階

多目的大研修室

伊賀市上野丸之内500番地

## ■参加費 無料



坂倉準三さん▶



▲ 伊賀市役所



▲ 国立西洋美術館